

公益財団法人 伊藤国際教育交流財団  
**2022年度 日本人奨学金のお知らせ**

公益財団法人伊藤国際教育交流財団では、日本から海外の大学等の修士課程に留学する日本人留学生を対象に奨学金（給付型）の希望者を次のとおり募集します。

奨学金の内容

|      |   |     |               |
|------|---|-----|---------------|
| 生活費  | 月額US1,500～2,000ドル相当の円貨<br>※地域によって異なる。<br>※為替レートの変動により生活費（円貨支給額）を調整する。   |     |               |
| 旅費   | 実費（限度額範囲内）  | 授業料 | 実費（年間300万円以内） |
| 奨学期間 | 原則、2年以内とする。<br>※昨今の修士課程の多様化により、3年間で専門資格が得られるコースもあり、これらのコースに入学を希望する方の応募も可能。<br>ただし、生活費と授業料は上記支給額を調整の上、支給する。<br><b>【&lt;例&gt;3年間（36ヶ月）のコースの場合】</b><br>授業料の支給額は、実費（年間200万円以内）×3年間。<br>生活費も同様に調整。 |     |               |
| 募集人数 | 10名程度<br>応募資格を満たす方。研究テーマの分野は問いません。  |     |               |

募集期間

**2021年6月28日（月）～8月27日（金）当日消印有効（厳守）**

応募資格

主な応募資格は下記のとおりです。詳細は、必ず募集要項をご確認下さい。

1. 日本国籍を有し（日本で初等～中等教育を受けた外国国籍の方も可）、日本から諸外国の大学等の大学院修士課程（またはそれに準ずる課程）に正規生として入学を予定している方で、成績、人格ともに優秀で経済的援助を必要としている方。なお、専攻分野は問いません。

※修士博士一貫コースの初年度から入学する方も応募可能です。

ただし、支給期間は修士に準ずる課程の期間（初年度から最大2年間）とします。

※ディプロマコースへ留学予定の方は事務局までご相談下さい。

<裏面へ続く>

2. 2022年1月から12月末日までに入学予定の方
3. 2021年11月13日（土）または11月20日（土）に行われる日程のうち、財団の指定する日に面接を受けられること  
※今後、新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン（Web会議システム“Zoom”を用いた）面接の可能性があります。機材、インターネット環境に関して、あるいはそれ以外でもオンライン面接に不安な点がある場合には、具体的にお知らせ下さい。
4. 当財団の奨学生として、留学前にガイダンスに参加できること
5. 2022年4月1日現在において、年齢が29歳以下の方が望ましい  
2022年4月1日現在30歳以上の方は「今、留学を希望する理由」を提出すること。
6. 日本在住で、日本国内から海外へ留学する方  
※日本政府および留学先国政府の指示等により、日本出入国が困難になることも予想されますが、そのような場合においても、留学先大学院での学修を支援する目的で、個別に対応する予定です。

※以下の方は、応募対象外となります。

- ・2022年度に博士後期課程へ留学予定の方
- ・留学先に研究生、研修生、専攻生、聴講生、交換留学生等として留学予定の方
- ・他の機関から奨学金の援助または特典を受ける方（ただし、大学からの学費の免除は除く）
- ・特定機関に在職したまま留学される方（退職者・現職への復職予定者も応募対象外）
- ・海外在住者
- ・日本に居住のまま、オンライン受講のみで修士号を取得する予定の方  
（渡航制限等で、一時的に留学先に渡航できない場合も、制限が解除され十分な安全が確保できる場合は、留学先に渡航し研究に従事することを原則とする。）

### 募集要項の取り寄せ方法

- ・当財団のホームページからダウンロードできます。
- ・郵送希望の場合は、便せん等に氏名、郵送先、電話番号、「日本人募集要項希望」と明記し、郵送料として210円分の切手（速達希望は500円）を同封のうえ、当財団までご請求下さい。  
※郵送申し込みは、8月20日(金)必着

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-4 江戸ビル8階  
公益財団法人 伊藤国際教育交流財団 日本人奨学金係  
電話 03-3274-6250（土・日・祝日を除く午前9時～午後5時まで）  
Home Page URL <http://www.itofound.or.jp>